

「アニメプロジェクト in 大泉」で子どもたちのイラスト付「会場案内サイン」を設置します

まちづくり懇談会では、安全で快適に回遊できる歩行空間を実現するための施策検討の一環として、子どもたちが描いたイラストを使った会場案内サインを「アニメプロジェクト in 大泉（以下「アニメプロジェクト」）」イベント時に設置する予定です。

会場案内サインの設置は、子どもたちからイラストを募集し、アニメプロジェクトの会場への「案内サイン」としてまちなかに掲示するものです。昨年も子どもたちに描いてもらったイラストを「会場案内板」として設置しましたが、今回は、昨年よりも長期間・広範囲での設置を検討しています。

具体的な設置要項については下記をご覧ください。

まちなかのこういった街路灯などに、
会場案内サインを設置します



● 案内サインの設置について ●

○ 設置の目的

- ・将来的にまちなかの道案内等を運用する際の参考とするため
- ・アニメプロジェクトを参加型・発表の場として盛り上げるため
- ・参加者だけでなく来街者の方々にもまちへの関心を高めてもらうため

○ 設置期間

- ・平成26年5月12日（月）～5月18日（日）[アニメプロジェクト in 大泉当日まで](予定)

○ イラスト作成

- ・区立大泉小学校のまんが・工作クラブの児童と5年生、区立大泉東小学校の4～5年生

○ 設置予定場所（右図）

- ・大泉学園駅北口
- ～妙延寺会場
- ～大泉小学校会場
- ～東映アニメーション
- 会場間の街路灯など（予定）



○ イラストテーマ

- ・大泉らしいキャラクター

*アニメプロジェクトの当日には、来街者へのアンケート等を行い、今後のまちづくりに役立ててまいります。

〇〇〇 今年度の話し合いについて 〇〇〇

大泉学園駅北口地区まちづくり懇談会は、平成25年度の懇談会を8回開催し、アニメを使ったまちづくりを中心に話し合いを進めてきました。本号では、その活動内容の概要をご報告します。

〇社会実験の実施（会場案内板の設置）

- ・平成25年5月のアニメプロジェクト in 大泉2013で、会場案内板設置の社会実験を行いました。案内板には子供たちが描いた「ねり丸の友達」イラストを掲載し、来場者へのアンケート等も実施しました。
- ・次年度以降のアニメプロジェクトでも同様の取り組みを検討しています。
- ・将来的には、まちなかへの道案内サインを増やし、通りの特徴づけ等につながることも期待しています。

〇駅前：アニメデザイン空間整備について

- ・これまで懇談会では「ゲート性」というキーワードで、再開発事業で駅前に整備されるペDESTリアンデッキについて話し合いを進めてきました。



- ・駅前のペDESTリアンデッキについては、話し合いの内容が反映された空間として整備されることが決まりました。

←ゲートイメージ

〇他地区事例の研究

- ・懇談会では、他地区事例として、放置自転車対策（子どもたちが描いたイラストを路面シートに活用）や道案内（地元商店街キャラクターのシールを街路灯に設置）の研究を行いました。
- ・これらの事例は会場案内サインの参考になっています。



▲放置自転車対策（大阪市）



▲道案内（豪徳寺）

🌀「ねり丸の友達」を大泉学園駅北口再開発工事仮囲いに掲示しました🌀

平成25年12月、大泉学園駅北口再開発工事の仮囲いに「ねり丸の友達」イラストを掲示しました。

「ねり丸の友達」は、会場案内板のイラストとして大泉小学校、大泉東小学校の児童に描いてもらったものです。全部で57作品あり、それぞれにキャラクターの名前や特徴が書かれています。



▲仮囲いに掲示された作品

◆お問い合わせ先

《事務局》練馬区 環境まちづくり事業本部

都市整備部 西部地域まちづくり課 藤本、伊藤、町田

TEL 03(5984)4753 [直通]

E-mail seibu02@city.nerima.tokyo.jp